



平成 22 年度 第 1 回 JASDI フォーラム

適応外使用情報の整理と伝え方

『適応外使用』には、国内で販売されている医薬品の承認外の効能での使用、承認外の用法・用量での使用、承認申請中の医薬品の使用、海外承認済みで国内未承認の医薬品の使用などの状況が含まれます。また、今年 8 月の公知申請ルールの変更により、比較的短期間ながら保険適用されるが薬事法上は未承認の医薬品の使用という状況も生じることになりました。

このフォーラムでは、ひとくりに扱われがちな『適応外使用』を整理し、情報提供を通じて、患者の安全を確保しつつ最善の医療を行うための方法を皆様とともに考えたいと思います。

奮ってのご参加をお待ちしております。

記

日時：平成 22 年 11 月 6 日（土） 13:30 - 17:40（受付開始 13:15）

場所：京都大学東京オフィス（東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 27 階）

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/tokyo-office> 参照

参加費：会員（JASDI 会員） 3,000 円、非会員 5,000 円、学生 1,000 円

主催：日本医薬品情報学会（JASDI）

プログラム：

* ご参加の皆様には質問用紙をお渡しし、休憩時間中にディスカッションのための質問を受け付けます。

13:30-13:40	フォーラムの趣旨：「適応外使用」に含まれる様々な状況と課題 フォーラム委員・本企画担当チーム
13:40-14:10	講演 1 精神科の日常診療と“適応外”使用，“適用外”使用 井原裕 獨協医科大学越谷病院 こころの診療科教授
14:10-14:20	講演 1 に関する質疑応答
14:20-14:50	講演 2 現場の薬剤師から見た適応外使用 柴田るり子 カネマタ薬局船橋北口店
14:50-15:20	講演 3 適応外使用への患者家族と企業の思い 白川光政 小児脳腫瘍の会/東京大学医療政策人材養成講座第 2 期生
15:20-15:30	講演 2・3 に関する質疑応答
15:30-16:40	休憩
16:40-17:10	講演 4 Off-label Use に関する情報の整理と伝え方（仮題） 望月眞弓 慶應義塾大学薬学部教授/JASDI 会長
17:15-17:40	パネル&フロアディスカッション
17:40	閉会挨拶

申込方法：JASDI ホームページ（<http://jasdi.jp>）の「JASDI フォーラム登録フォーム」に必要事項をご記入いただくか、E-mail（jasdi-forum101106@jasdi.jp）にてお申し込みください。E-mail の場合は、氏名、所属、連絡先（住所、TEL、FAX、E-mail）、希望するフォーラムの回数、JASDI 会員・非会員の別を記載のうえ送信してください。複数名の場合も個別にお申してください。

申込締切：平成 22 年 11 月 4 日（木）

参加費：当日会場でお支払いください。

このフォーラムは（財）日本薬剤師研修センターの認定対象集合研修会（予定）です。

いただいた個人情報はプライバシーポリシーに基づき、日本医薬品情報学会の JASDI フォーラム及び学術大会のご案内等に利用させていただくことがございます。